

令和4年度長野県救護施設協議会事業計画書

1 基本方針

新型コロナウイルスは世界を一変させ、我々救護施設の営みにも大きな影響を及ぼした。経済にも大きな影響を及ぼすなど、生活困窮者が増加する要因にもなっている。

救護施設は社会のセーフティネットの役割を担っており、このような社会状況で生活困窮者に対して積極的にこの機能を発揮すべきである。一方、救護施設の利用者に対する感染予防対策やコロナ禍における生活様式の提案も必要である。

このような課題を達成すべく、本協議会として以下の活動を行う。

2 主な活動

- (1) 県内救護施設間の連携を強化し、各施設並びに本協議会活動の充実を図る。
- (2) 行政、地域、他種別、他県の施設等関係機関とのネットワーク構築を図り本協議会の向上を図る。
- (3) 地域の生活困窮者支援等を通し、地域貢献のあり方を研究する。
- (4) 利用者の権利擁護の推進を図り、個別支援の質の向上を図る。
- (5) 多様な支援ニーズをもつ入所者の増加をふまえ、その支援に各施設が取り組めるよう調査・研究や研修等を企画する。
- (6) 救護施設の機能強化に向けて、第三者評価受審の促進を図る。
- (7) 長野県救護施設災害時相互応援マニュアルの活用と充実を図る。
- (8) コロナ禍における救護施設の機能発揮方法や施設での生活様式について検討する。

3 調査・研究及び行事等

(1) 調査・研究委員会

本協議会として、各施設の取り組み状況の把握・整理を行い、今後の方向性等含め利用者支援の参考になるような提言を行う。

- ・委員会を年4回程度開催する。
- ・委員の任期は令和4年度までとする。

(2) 第45回長野県救護施設協議会研究集会の開催

- ・開催日 令和4年6月9日(木)(当番施設：共和寮)

(3) 北陸中部地区救護施設研究協議大会への参加

- ・開催日 令和4年 月 日()～ 日() (開催地：)

(4) 全国救護施設研究協議大会への参加

- ・開催日 令和4年 月 日(木)～ 日() (開催地：)

※長野県下救護施設交流会は開催しない。

4 会議

(1) 本協議会の事業計画、予算等を決定するため、第34回総会を開催する。

- ・開催日 令和4年6月9日(木)

(2) 本協議会運営の円滑化を図り、当面する諸問題に対応するため役員会等を開催する。

- ・役員会(施設長会議)年4回開催する。

5 各種研修会等

長野県救護施設協議会として、次に掲げる研修会を主催し、または参加することにより、職員の資質向上と利用者の処遇改善を図り、施設サービス水準の共有と向上を目指す。

令和4年度 長野県救護施設協議会会議・研修会計画

開催月日	会議・研修会名	場所	担当	会議・研修テーマ
4/20(水)	第1回役員会(施設長会議) (施設長・事務担当者会議)	オンライン	事務局	前年度事業報告・決算 前年度事業計画・予算(案) 各研修会テーマ検討他
6/9(木)	第2回役員会(施設長会議)	共和寮	事務局	総会事前打ち合わせ他
月 日	第3回役員会(施設長会議)		事務局	来年度事業検討・施設長研修
月 日	第4回役員会(施設長会議)		事務局	本年度事業報告・決算 新年度事業計画・予算 次年度研修テーマ検討
月 日	第1回調査研究委員会		委員会	
月 日	第2回調査研究委員会		委員会	
月 日	第3回調査研究委員会		委員会	
月 日	第4回調査研究委員会		委員会	
6/9(木)	長野県救護施設協議会総会 並びに研究集会	共和寮	共和寮	
6/1(水)	食に関する研修会		阿南富草寮	
6/30(木)	事務職員研修会		清和寮	
7/7(木)	健康に関する研修会		旭寮	
8/25(木)	リーダー研修会		順天寮	
9/15(木)	生活支援に関する研修会		清和寮	
月 日	北陸中部地区研究協議大会		岐阜県	
月 日	全国救護施設研究協議大会		滋賀県	

※上記の他、全救協(サービス研修会)・県社協(福祉職員生涯研修)等各団体主催の研修会に積極的に参加する。

6 表彰及び感謝状の贈呈

- (1) 施設に長年勤務し勤務成績が良好な者に対し表彰状を贈る。
- (2) 施設及び本会の行う事業等に協力した団体及び個人に対して感謝状を贈る。
- (3) 厚生労働大臣表彰、全社協会長表彰の適格者を推薦する。
- (4) 県知事表彰、県社協会長表彰の適格者を推薦する。